

放課後子ども教室「西条ゆめチャレンジ」【西条市】

～子どもたちにたくさんの豊かな体験を～

◆活動の目的・理念

- 地域の子どもの居場所づくり。
- 家庭、学校、地域と連携・協力し、子どもの健全な育成を手助けする。
- 地域社会の中で、心豊かに育まれる環境づくりを目指す。

活動場所	西条公民館 西条小学校体育館	対象学校区名	西条小学校	活動のべ 日数	64 日	子どもの平均 参加人数	16 人/日
------	-------------------	--------	-------	------------	------	----------------	--------

取組の概要

<主な取組内容>

●伝統文化に触れ、親しもう

生け花、茶道、将棋、俳句、けん玉などの日本の伝統文化に触れ、親しむ。

●創作活動を体験しよう

押花、ポーセラーツ、トールペイント、ビーズ、フラワーアレンジメントといった創作活動を体験する。

●様々な人と出会い、つながろう

遊びやスポーツ、創作活動や体験等を通して異学年や異世代、地域住民、更には地域を越えた様々な人と出会い、交流を深める。

●身体を動かし、スポーツに親しもう

バドミントン、軽スポーツを通して健全な心と体を育てる。

●本物を知ろう

幅広い地域住民や団体等の協力を得て、子どもたちがわくわくする本物の体験をする。

●本と深く親しもう

絵本の読み聞かせで本に親しみ、絵本にちなんだ作品作りで想像力を高め、子どもたちの感性を磨く。

	時間帯	活動内容
水	15:30～16:30	茶道、将棋、俳句、生け花、フラワーアレンジメント
土	9:30～11:30	軽スポーツ、わくわく教室
土	10:00～11:30	ポーセラーツ
土	10:00～12:00	ビーズ
日	9:00～11:00	バドミントン
日	10:00～11:30	押花
夏季	9:30～11:30	読み聞かせと制作
夏季	10:00～12:00	トールペイント、けん玉



(西条わくわく教室：
校区の海苔屋さんを見学)

児童の感想

- ・初めてのことは、どきどきすることが多かったけど、今はわくわくすることが多い。
- ・経験したことがないものができたり、知っているけど詳しくは知らないことが多かったの、いい経験になった。

<特色ある取組>

●ゆめ俳句

先生が書き出してくれるその季節の季語や、情景のヒントを参考に、子どもたちが自由に俳句を作ります。作った俳句は、愛媛新聞の「俳句キッズ」に投句しています。新聞に掲載されるのを楽しみに、また目標に意欲的に俳句作りに取り組んだ結果、今年の「俳句キッズ年間賞(地域の部)」をいただきました。

●西条わくわく教室

わくわく探検、わくわく工作、わくわく防災、わくわくクリスマスと、子どもたちがわくわくするような様々な体験教室を展開しています。今年、校区の海苔屋さんやえひめさんさん物語のオープンファクトリーを利用して工場見学に行きました。子どもたちは、学校や家では決してできない貴重な体験をたくさんしています。



(ゆめ俳句: 小学校へ吟行)

事業を実施して

【成果】

- 申し込みを楽しみにしている児童が増え、公民館が子どもたちの身近な居場所の一つになってきている。
- 様々な体験や先生、地域の大人、異学年との交流により、社会性や協調性、リーダー性の向上がみられる。

【課題】

- 女子児童に比べ男子児童の参加が少ないため、男子児童が興味を持つ教室を考える必要がある。
- 低学年や配慮を要する子どもが多くなり、マナー面での指導に苦勞した。協力者の確保が必要。